13人の議員が一般質問

いつまでも住み続けたいまちへ

質問は6月14日、15日、16日の3日間で行われました。
（質問の順序は抽選で決められ、その順に各議員から提出された要約原稿のとおり掲載しています。）

問 「ナス」の価格保障維持を
答 農家養成塾を開設

井上　薫　議員（共産党）

❶特産物であるナスの価格保障制度事業の継続が危ぶまれている。対策を求める。

経済環境部長　条件の一つである産地内での生産面積が下限である15㌃を下回ることが予想される。京田辺市農業技術者協議会では、平成22年度において栽培面積や産地規模の拡大を進め、指定要件を確保していくために、野菜指定産地活性化計画の内容について協議している。また、本年から生産者と府、市、JAが連携し、「田辺ナス農家養成塾」を開設し、新たにナス産地の担い手の確保に努める。

❷米戸別所得補償制度は、所得補償の水準が低すぎ、米価の暴落に対策もとらず、そのため問題解決の展望が見えてこない。また、生産費60kg当たり1万3703円として農林水産省が公表している額よりも大幅に低く補償が不十分である。米の卸売業者などでは、所得補償される分、安くさせてもらうと、新たな買いたたきが起こっている。農家の実態は大変である。対応は。

経済環境部長　恒常的な赤字に陥っている米の生産販売農家に対して補てんする米戸別所得補償モデル事業では、生産数量目標を達成した米の生産販売農家に対して、一律10㌃当たり1万5000円の定額助成を行うことになる。本市のような小規模の生産販売農家には、所得の向上が期待できない。その対策として集落営農や農作業受託組織の育成、農業機械の共同化などにより生産コストの低減を図っていきたい。

❸土地改良事業等は農家だけが利益を受ける事業ではない。分担金の軽減を。

経済環境部長　農道などは社会情勢の中で農作業のみの使われ方から、抜け道などに使われている。今後研究したい。

ナス畑の風景（松井）

問 バス運賃補助の拡大を
答 今後における研究課題

河田　美穂　議員（公明党）

❶「赤ちゃん絵本プレゼント」の本の種類を増やし、選べるようにしてはどうか。

保健福祉部長　市民の声を聞きながら、一層効果的な内容を検討する。

❷小学校の入学時に絵本を送る「セカンドブック事業」を実施しては。

教育部長　実施されている自治体があると認識しているが、その効果を含め、今後の研究課題としたい。

❸中学生の朝読書の時間に、保護者による「読み聞かせ」を取り入れてはどうか。

教育部長　「読み聞かせ」がどう効果的に取り扱えるのか、一回勉強してみたい。

❹子宮頸がん予防ワクチン接種の、市独自の公費助成をすべきである。

市長　人間の命というのは大切であることは十分認識しているので、国の動向を見守りたい。

❺小中学生と保護者への、子宮頸がん、乳がん等の勉強会をすべき。

保健福祉部長　女性特有のがんの知識や予防意識の啓発については、必要に応じ、学校教育における健康づくり教室や性教育の取り組みと連携していけるのか、今後検討を進めたい。

❻公園の遊具の新設は進んでいるのか。

建設部長　できれば年内に一つか二つぐらいは、がんばってつけていきたい。

❼市民が、食育にもっと関心を持てるように、アピールをすべきである。

保健福祉部長　広報などによる啓発についても取り組みを進める。

❽路線バスを利用される高齢者への、公費助成の仕方や、充実を考えてはどうか。

保健福祉部長　公費負担のためには履行確認が必要なので、償還払いとならざるを得ない。老人福祉センター以外の利用の補助については、今後の研究課題になる。

路線バスを利用される高齢者

問 第二京阪開通後の影響は
答 交通量調査を踏まえ、協議

市田　博　議員（一新会）

❶大住工専拡大事業の支援策と組合組織の設立を目標に、地域役員が府や関係機関に支援と協力を依頼している。今後の市の支援策は。

建設部長　大住工業専用地域拡大事業補助金交付要綱に基づき、事業費補助を行うと共に、地権者の事業費負担の不安を軽減できるよう、事業手法等物心両面から積極的な支援を考えている。

❷関西空港への高速バスの利便性ばかりが取り沙汰されているが、利用者からは不満が続出している。それは松井山手駅から遠い、送迎用駐車場がない、高齢者や弱者に配慮がないなどである。

建設部長　高速バス利用者の利便性向上に向け、バス会社・側道管理者等、関係機関と協議を進め改善要望する。

❸池ノ端丸山線の今後の取り組みと見通しは。

建設部長　北部地域道路網検討協議会において、未整備の池ノ端丸山線を含め北部地域全般の道路網のあり方を協議する。

❹第二京阪側道や松井大住線の開通により木津八幡線の交通量は以前より増えた。拡幅と関屋橋右折レーンの完成時期は。

建設部長　関屋橋の工事は年内の完成を目指している。交通量調査結果状況を踏まえ、交差点改良等を府に要望している。

❺山手幹線は本市にとって国道1号線「八幡市と木津川市」を結ぶ通過点だけではいけない。市の考えは。

建設部長　沿道サービス型の土地利用が図れる方向で、都市計画マスタープランの見直し改定作業を進めている。

❻桃園小学校区の通園が遠距離通園になっているが、北部に建設予定の保育園に送迎用駐車場の予定はあるか。

保健福祉部長　市北部地域の新保育所については、車での送迎が予測されることから、送迎専用場所の確保や駐車方法の協議をしたい。

右折レーンの整備が進む
関屋橋交差点（府道八幡木津線）

議会日誌

【5月】
7日　広報編集特別委員会
　　薪小学校議場見学
11日　神奈川県秦野市議会視察来庁
12日　議会改革・活性化特別委員会管外研修（～13日）
14日　総務常任委員協議会
　　三重県いなべ市議会視察来庁
18日　議会改革・活性化特別委員会（24日）
　　長野県須坂市議会視察来庁
20日　埼玉県越谷市議会視察来庁
　　大住小学校議場見学
21日　田辺東小学校議場見学
26日　栃木県大田原市議会視察来庁
31日　全国市議会議長会議会運営委員会

【6月】
3日　田辺小学校議場見学
　　京都府市議会議長会
4日　議会運営委員会（23、25日）
7日　幹事会（25日）
8日　第2回定例会〈議案上程〉
14日　議会改革・活性化特別委員会（10日）
15日　第2回定例会〈一般質問〉
16日　第2回定例会〈一般質問〉
17日　文教福祉常任委員会・協議会
18日　建設経済常任委員会
21日　総務常任委員会・協議会
29日　第2回定例会〈議案採決〉
　　広報編集特別委員会

【7月】
5日　京都府精華町議会視察来庁
6日　近畿市議会議長会（20日）
9日　広報編集特別委員会（15、23、30日）
13日　議会運営委員会管外研修
14日　総務常任委員協議会
16日　議会改革・活性化特別委員会（29日）
27日　総務常任委員会管外研修（～28日）
（以上主なもの）